



各位

平成 24 年 11 月 12 日  
会社名 三 櫻 工 業 株 式 会 社  
代表者名 取締役社長 篠原 利幸  
(コード番号 6584 東証第一部)  
問合せ先 取締役執行役員  
財務管理部長 篠原 良幸  
(TEL 0280-33-1121)

## (訂正)「平成 24 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、本日付「訂正有価証券報告書等の提出及び過年度決算短信等の一部訂正に関するお知らせ」で開示いたしましたとおり、過年度の決算を訂正することといたしました。

このため、平成 23 年 7 月 27 日に発表いたしました「平成 24 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容を一部訂正いたしましたので下記の通りお知らせいたします。

### 訂正事項

- ・ サマリー情報 1. 平成 24 年 3 月期第 1 四半期の連結業績
- ・ 添付資料 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報  
3. 四半期連結財務諸表

訂正箇所につきましては、\_を付して表示しております。

(訂正前)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成 24 年 3 月期第 1 四半期の連結業績(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24 年 3 月期第 1 四半期	17,786	△14.1	813	△62.5	822	△57.8	507	△54.4
23 年 3 月期第 1 四半期	20,713	46.0	2,169	—	1,949	—	1,112	—

(注) 包括利益 24 年 3 月期第 1 四半期 992 百万円 (4.2%) 23 年 3 月期第 1 四半期 952 百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24 年 3 月期第 1 四半期	13.83	—
23 年 3 月期第 1 四半期	31.69	—

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24 年 3 月期第 1 四半期	68,372	37,698	51.9
23 年 3 月期	67,872	37,054	51.5

(参考) 自己資本 24 年 3 月期 第 1 四半期 35,464 百万円 23 年 3 月期 34,983 百万円

(訂正後)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成 24 年 3 月期第 1 四半期の連結業績(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24 年 3 月期第 1 四半期	17,786	△14.1	773	△63.6	782	△59.0	483	△55.5
23 年 3 月期第 1 四半期	20,713	46.0	2,126	—	1,906	—	1,086	—

(注) 包括利益 24 年 3 月期第 1 四半期 968 百万円 (4.4%) 23 年 3 月期第 1 四半期 927 百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24 年 3 月期第 1 四半期	13.18	—
23 年 3 月期第 1 四半期	30.96	—

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24 年 3 月期第 1 四半期	69,005	36,764	50.0
23 年 3 月期	68,489	36,145	49.8

(参考) 自己資本 24 年 3 月期 第 1 四半期 34,530 百万円 23 年 3 月期 34,074 百万円

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

(訂正前)

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における経営環境は、日本では、3月に発生した東日本大震災の影響を受け、自動車業界の生産活動が制限されました。生産活動は回復基調となっておりますが、原発事故による電力不足にともない大幅な節電が求められ、円高基調も加わり、景気の先行きは不透明な状況となっております。震災の影響は、遅れて海外の生産拠点へ波及しており、予断を許さない状況が続いております。このような環境のなか、当社グループの主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品ならびに自動車用樹脂製品は、自動車業界の生産活動の制限を受け、前年同期と比べて生産が大幅に減少いたしました。

その結果、当第1四半期の売上高は、177億86百万円（前年同期比14.1%減少）となりました。利益面につきましては、前期から取り組んできた構造改革によるコスト削減を継続してまいりましたが、経常利益は8億22百万円（前年同期比57.8%減少）、四半期純利益は5億7百万円（前年同期比54.4%減少）と、大幅な減益となりました。

製品別では、車輻配管製品（ブレーキ・燃料配管用等）、エンジンシステム向けのブレイジング製品（燃料噴射用、冷却水循環用、オイル冷却用等）、樹脂製品（クイックコネクター、樹脂チューブ製品等）及び車輻安全製品（シートベルト用）のいずれの製品も、前年同期と比べて売上が減少いたしました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①日本

3月に発生した東日本大震災の影響を受け、取引先自動車メーカー各社の生産制限により、製品受注が大幅に減少いたしました結果、売上高は76億22百万円（前年同期比31.9%減少）、セグメント利益は1億28百万円（前年同期比89.5%減少）と減収減益となりました。

#### ②北米・中南米

米国自動車市場は堅調に推移し、売上高は52億64百万円（前年同期比2.4%増加）、セグメント利益は2億57百万円（前年同期比47.1%減少）となりました。

#### ③アジア

タイ、インドをはじめとする東南アジアにおける自動車市場は引き続き堅調に推移し、売上、利益ともに増加し、売上高は26億89百万円（前年同期比19.3%増加）、セグメント利益は4億17百万円（前年同期比29.4%増加）となりました。

#### ④中国

中国自動車市場は引き続き堅調に推移いたしましたが、円高による為替等の影響を受け、売上高は13億85百万円（前年同期比2.8%減少）、セグメント利益は50百万円（前年同期比75.5%減少）となりました。

#### ⑤欧州

取引先自動車メーカーからの受注が増加したことにより、売上高は8億26百万円（前年同期比17.0%増加）、セグメント利益は12百万円（前年同期12百万円のセグメント損失）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は683億72百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億円増加しました。主な要因は現金及び預金の減少18億57百万円、売上債権の増加2億98百万円、たな卸資産の増加9億20百万円、有形固定資産の増加3億79百万円、繰延税金資産の増加2億57百万円等であります。

負債合計は306億74百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億44百万円減少しました。主な要因は仕入債務の減少10億27百万円、短期借入金の増加11億71百万円、長期借入金の減少7億73百万円、賞与引当金の増加5億49百万円等であります。

純資産は376億98百万円となり、前連結会計年度末に比べて6億44百万円増加しました。主な要因は四半期純利益による増加5億7百万円、配当金支払による減少3億48百万円、為替換算調整勘定の増加3億21百万円、少数株主持分の増加1億63百万円等であります。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュフローは、税金等調整前四半期純利益が8億24百万円、減価償却費が10億18万円、売上債権の増加による資金減が1億62百万円、たな卸資産の増加による資金減が7億74百万円、仕入債務の減少による資金減が11億66百万円、法人税等の支払による資金減が7億48百万円あったことなどにより、7億8百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュフローは、有形固定資産の取得による支出が11億25百万円あったことなどにより、11億96百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュフローは、短期借入の増加による収入10億94百万円、長期借入金の返済による支出7億86百万円、配当金の支払による減少3億48百万円などにより、40百万円の支出となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は、前期末と比較して18億57百万円減少し、100億82百万円となりました。

(訂正後)

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における経営環境は、日本では、3月に発生した東日本大震災の影響を受け、自動車業界の生産活動が制限されました。生産活動は回復基調となっておりますが、原発事故による電力不足にともない大幅な節電が求められ、円高基調も加わり、景気の先行きは不透明な状況となっております。震災の影響は、遅れて海外の生産拠点へ波及しており、予断を許さない状況が続いております。このような環境のなか、当社グループの主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品ならびに自動車用樹脂製品は、自動車業界の生産活動の制限を受け、前年同期と比べて生産が大幅に減少いたしました。

その結果、当第1四半期の売上高は、177億86百万円（前年同期比14.1%減少）となりました。利益面につきましては、前期から取り組んできた構造改革によるコスト削減を継続してまいりましたが、経常利益は7億82百万円（前年同期比59.0%減少）、四半期純利益は4億83百万円（前年同期比55.5%減少）と、大幅な減益となりました。

製品別では、車輻配管製品（ブレーキ・燃料配管用等）、エンジンシステム向けのブレイジング製品（燃料噴射用、冷却水循環用、オイル冷却用等）、樹脂製品（クイックコネクター、樹脂チューブ製品等）及び車輻安全製品（シートベルト用）のいずれの製品も、前年同期と比べて売上が減少いたしました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

3月に発生した東日本大震災の影響を受け、取引先自動車メーカー各社の生産制限により、製品受注が大幅に減少いたしました結果、売上高は76億22百万円（前年同期比31.9%減少）、セグメント利益は88百万円（前年同期比92.5%減少）と減収減益となりました。

②北米・中南米

米国自動車市場は堅調に推移し、売上高は52億64百万円（前年同期比2.4%増加）、セグメント利益は2億57百万円（前年同期比47.1%減少）となりました。

③アジア

タイ、インドをはじめとする東南アジアにおける自動車市場は引き続き堅調に推移し、売上、利益ともに増加し、売上高は26億89百万円（前年同期比19.3%増加）、セグメント利益は4億17百万円（前年同期比29.4%増加）となりました。

④中国

中国自動車市場は引き続き堅調に推移いたしましたが、円高による為替等の影響を受け、売上高は13億85百万円（前年同期比2.8%減少）、セグメント利益は50百万円（前年同期比75.5%減少）となりました。

⑤欧州

取引先自動車メーカーからの受注が増加したことにより、売上高は8億26百万円（前年同期比17.0%増加）、セグメント利益は12百万円（前年同期12百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は690億5百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億16百万円増加しました。主な要因は現金及び預金の減少18億57百万円、売上債権の増加2億98百万円、たな卸資産の増加9億20百万円、有形固定資産の増加3億79百万円、繰延税金資産の増加2億73百万円等であります。

負債合計は322億41万円となり、前連結会計年度末に比べて1億4百万円減少しました。主な要因は仕入債務の減少10億27百万円、短期借入金の増加11億71百万円、長期借入金の減少7億73百万円、賞与引当金の増加5億49百万円等であります。

純資産は367億64百万円となり、前連結会計年度末に比べて6億19百万円増加しました。主な要因は四半期純利益による増加4億83百万円、配当金支払による減少3億48百万円、為替換算調整勘定の増加3億21百万円、少数株主持分の増加1億63百万円等であります。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュフローは、税金等調整前四半期純利益が7億84百万円、減価償却費が10億18百万円、売上債権の増加による資金減が1億62百万円、たな卸資産の増加による資金減が7億74百万円、仕入債務の減少による資金減が11億66百万円、法人税等の支払による資金減が7億48百万円あったことなどにより、7億8百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュフローは、有形固定資産の取得による支出が11億25百万円あったことなどにより、11億96百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュフローは、短期借入の増加による収入10億94百万円、長期借入金の返済による支出7億86百万円、配当金の支払による減少3億48百万円などにより、40百万円の支出となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は、前期末と比較して18億57百万円減少し、100億82百万円となりました。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表 (訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,070	10,213
受取手形及び売掛金	13,347	13,645
商品及び製品	2,856	3,172
仕掛品	2,259	2,451
原材料及び貯蔵品	4,367	4,778
繰延税金資産	424	601
その他	1,384	1,872
流動資産合計	36,706	36,732
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,016	13,203
機械装置及び運搬具	39,836	40,532
工具、器具及び備品	6,252	6,490
土地	3,915	3,928
リース資産	199	217
建設仮勘定	1,389	1,533
減価償却累計額	△41,704	△42,622
減損損失累計額	△287	△287
有形固定資産合計	22,615	22,995
無形固定資産		
リース資産	113	108
その他	371	350
無形固定資産合計	484	457
投資その他の資産		
投資有価証券	4,968	4,945
繰延税金資産	2,612	2,691
その他	487	552
投資その他の資産合計	8,067	8,188
固定資産合計	31,166	31,640
資産合計	67,872	68,372

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,303	11,276
短期借入金	4,072	5,243
未払金	1,679	1,432
リース債務	82	89
未払法人税等	910	600
賞与引当金	669	1,218
製品保証引当金	315	300
その他	991	1,227
流動負債合計	21,020	21,384
固定負債		
長期借入金	1,927	1,154
リース債務	160	153
退職給付引当金	7,508	7,781
役員退職慰労引当金	202	202
固定負債合計	9,797	9,290
負債合計	30,818	30,674
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	2,998	2,998
利益剰余金	30,401	30,559
自己株式	△276	△276
株主資本合計	36,603	36,762
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,418	1,402
繰延ヘッジ損益	△15	2
為替換算調整勘定	△3,023	△2,702
その他の包括利益累計額合計	△1,619	△1,297
少数株主持分	2,071	2,234
純資産合計	37,054	37,698
負債純資産合計	67,872	68,372

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,070	10,213
受取手形及び売掛金	13,347	13,645
商品及び製品	2,856	3,172
仕掛品	2,259	2,451
原材料及び貯蔵品	4,367	4,778
繰延税金資産	424	601
その他	1,384	1,872
流動資産合計	36,706	36,732
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,016	13,203
機械装置及び運搬具	39,836	40,532
工具、器具及び備品	6,252	6,490
土地	3,915	3,928
リース資産	199	217
建設仮勘定	1,389	1,533
減価償却累計額	△41,704	△42,622
減損損失累計額	△287	△287
有形固定資産合計	22,615	22,995
無形固定資産		
リース資産	113	108
その他	371	350
無形固定資産合計	484	457
投資その他の資産		
投資有価証券	4,968	4,945
繰延税金資産	3,229	3,325
その他	487	552
投資その他の資産合計	8,684	8,822
固定資産合計	31,783	32,273
資産合計	68,489	69,005



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,303	11,276
短期借入金	4,072	5,243
未払金	1,679	1,432
リース債務	82	89
未払法人税等	910	600
賞与引当金	669	1,218
製品保証引当金	315	300
その他	991	1,227
流動負債合計	<u>21,020</u>	<u>21,384</u>
固定負債		
長期借入金	1,927	1,154
リース債務	160	153
退職給付引当金	<u>9,035</u>	<u>9,349</u>
役員退職慰労引当金	202	202
固定負債合計	<u>11,324</u>	<u>10,857</u>
負債合計	<u>32,345</u>	<u>32,241</u>
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	2,998	2,998
利益剰余金	<u>29,491</u>	<u>29,626</u>
自己株式	△276	△276
株主資本合計	<u>35,693</u>	<u>35,828</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,418	1,402
繰延ヘッジ損益	△15	2
為替換算調整勘定	<u>△3,023</u>	<u>△2,702</u>
その他の包括利益累計額合計	<u>△1,619</u>	<u>△1,297</u>
少数株主持分	2,071	2,234
純資産合計	<u>36,145</u>	<u>36,764</u>
負債純資産合計	<u>68,489</u>	<u>69,005</u>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

## 【第1四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	20,713	17,786
売上原価	<u>16,798</u>	<u>15,218</u>
売上総利益	<u>3,915</u>	<u>2,568</u>
販売費及び一般管理費	<u>1,745</u>	<u>1,754</u>
営業利益	<u>2,169</u>	<u>813</u>
営業外収益		
受取利息	8	18
受取配当金	20	27
その他	47	46
営業外収益合計	<u>75</u>	<u>91</u>
営業外費用		
支払利息	66	52
為替差損	169	11
その他	62	19
営業外費用合計	<u>296</u>	<u>82</u>
経常利益	<u>1,949</u>	<u>822</u>
特別利益		
固定資産売却益	83	2
特別利益合計	<u>83</u>	<u>2</u>
特別損失		
前期損益修正損	1	—
固定資産除却損	68	—
投資有価証券評価損	74	—
減損損失	113	—
特別損失合計	<u>256</u>	<u>—</u>
税金等調整前四半期純利益	<u>1,776</u>	<u>824</u>
法人税、住民税及び事業税	802	407
法人税等調整額	<u>△251</u>	<u>△228</u>
法人税等合計	<u>551</u>	<u>179</u>
少数株主損益調整前四半期純利益	<u>1,225</u>	<u>645</u>
少数株主利益	114	138
四半期純利益	<u>1,112</u>	<u>507</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	20,713	17,786
売上原価	16,835	15,252
売上総利益	3,878	2,534
販売費及び一般管理費	1,752	1,760
営業利益	2,126	773
営業外収益		
受取利息	8	18
受取配当金	20	27
その他	47	46
営業外収益合計	75	91
営業外費用		
支払利息	66	52
為替差損	169	11
その他	62	19
営業外費用合計	296	82
経常利益	1,906	782
特別利益		
固定資産売却益	83	2
特別利益合計	83	2
特別損失		
前期損益修正損	1	—
固定資産除却損	68	—
投資有価証券評価損	74	—
減損損失	113	—
特別損失合計	256	—
税金等調整前四半期純利益	1,733	784
法人税、住民税及び事業税	802	407
法人税等調整額	△268	△245
法人税等合計	533	162
少数株主損益調整前四半期純利益	1,200	622
少数株主利益	114	138
四半期純利益	1,086	483

四半期連結包括利益計算書  
 第1四半期連結累計期間  
 【第1四半期連結累計期間】  
 (訂正前)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,225	645
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△420	△16
繰延ヘッジ損益	35	17
為替換算調整勘定	111	345
その他の包括利益合計	△273	347
四半期包括利益	952	992
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	836	829
少数株主に係る四半期包括利益	117	163

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,200	622
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△420	△16
繰延ヘッジ損益	35	17
為替換算調整勘定	111	345
その他の包括利益合計	△273	347
四半期包括利益	927	968
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	810	805
少数株主に係る四半期包括利益	117	163

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書  
(訂正前)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,776	824
減価償却費	1,042	1,018
減損損失	113	—
のれん償却額	10	—
有形固定資産除却損	68	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	74	—
受取利息及び受取配当金	△28	△45
支払利息	66	52
有形固定資産売却損益 (△は益)	△83	△2
売上債権の増減額 (△は増加)	△558	△162
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△722	△774
仕入債務の増減額 (△は減少)	225	△1,166
その他	786	317
小計	2,768	62
利息及び配当金の受取額	28	47
利息の支払額	△64	△68
法人税等の支払額	△1,038	△748
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,695	△708
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,304	△1,125
有形固定資産の売却による収入	96	2
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
その他	23	△70
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,188	△1,196
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,757	2,615
短期借入金の返済による支出	△1,954	△1,521
長期借入れによる収入	471	—
長期借入金の返済による支出	△289	△786
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△316	△348
財務活動によるキャッシュ・フロー	669	△40
現金及び現金同等物に係る換算差額	38	87
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,214	△1,857
現金及び現金同等物の期首残高	9,313	11,939
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,527	10,082

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,733	784
減価償却費	1,042	1,018
減損損失	113	—
のれん償却額	10	—
有形固定資産除却損	68	—
投資有価証券評価損益(△は益)	74	—
受取利息及び受取配当金	△28	△45
支払利息	66	52
有形固定資産売却損益(△は益)	△83	△2
売上債権の増減額(△は増加)	△558	△162
たな卸資産の増減額(△は増加)	△722	△774
仕入債務の増減額(△は減少)	225	△1,166
その他	830	357
小計	2,768	62
利息及び配当金の受取額	28	47
利息の支払額	△64	△68
法人税等の支払額	△1,038	△748
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,695	△708
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,304	△1,125
有形固定資産の売却による収入	96	2
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
その他	23	△70
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,188	△1,196
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,757	2,615
短期借入金の返済による支出	△1,954	△1,521
長期借入れによる収入	471	—
長期借入金の返済による支出	△289	△786
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△316	△348
財務活動によるキャッシュ・フロー	669	△40
現金及び現金同等物に係る換算差額	38	87
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,214	△1,857
現金及び現金同等物の期首残高	9,313	11,939
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,527	10,082

## (5) セグメント情報等

(訂正前)

## Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	北南米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高	11,188	5,140	706	1,425	2,254	20,713	—	20,713
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,122	33	—	65	—	3,220	△3,220	—
計	14,310	5,173	706	1,490	2,254	23,933	△3,220	20,713
セグメント利益 又は損失(△)	1,222	486	△12	204	322	2,223	△54	2,169

(注) 1. セグメント利益の調整額には、のれんの償却額△10百万円及びたな卸資産の調整額△47百万円が含まれております。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	北南米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高	7,622	5,264	826	1,385	2,689	17,786	—	17,786
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,986	27	—	130	—	3,143	△3,143	—
計	10,608	5,291	826	1,515	2,689	20,930	△3,143	17,786
セグメント利益	128	257	12	50	417	863	△50	813

(注) 1. セグメント利益の調整額には、たな卸資産の調整額△55百万円が含まれております。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(訂正後)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	北南米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高	11,188	5,140	706	1,425	2,254	20,713	—	20,713
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,122	33	—	65	—	3,220	△3,220	—
計	14,310	5,173	706	1,490	2,254	23,933	△3,220	20,713
セグメント利益 又は損失(△)	<u>1,179</u>	486	△12	204	322	<u>2,180</u>	△54	<u>2,126</u>

(注) 1. セグメント利益の調整額には、のれんの償却額△10百万円及びたな卸資産の調整額△47百万円が含まれております。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	北南米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高	7,622	5,264	826	1,385	2,689	17,786	—	17,786
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,986	27	—	130	—	3,143	△3,143	—
計	10,608	5,291	826	1,515	2,689	20,930	△3,143	17,786
セグメント利益	<u>88</u>	257	12	50	417	<u>823</u>	△50	<u>773</u>

(注) 1. セグメント利益の調整額には、たな卸資産の調整額△55百万円が含まれております。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。